

SoftBank ウインターカップ2020 令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 東京体育館 Mコート
 試合区分: No. 158 男子準決勝
 期 日: 2020(R02)年12月28日(月) クルーチーフ: 清水 幹治
 開始時間: 17:01 終了時間: 18:33 アンバイヤー: 久保 裕紀、遠藤 大輔

仙台大学附属明成 (ブロック推薦(宮城))	○ 60	● 58	北陸 (福井)
--------------------------	----------------	----------------	------------

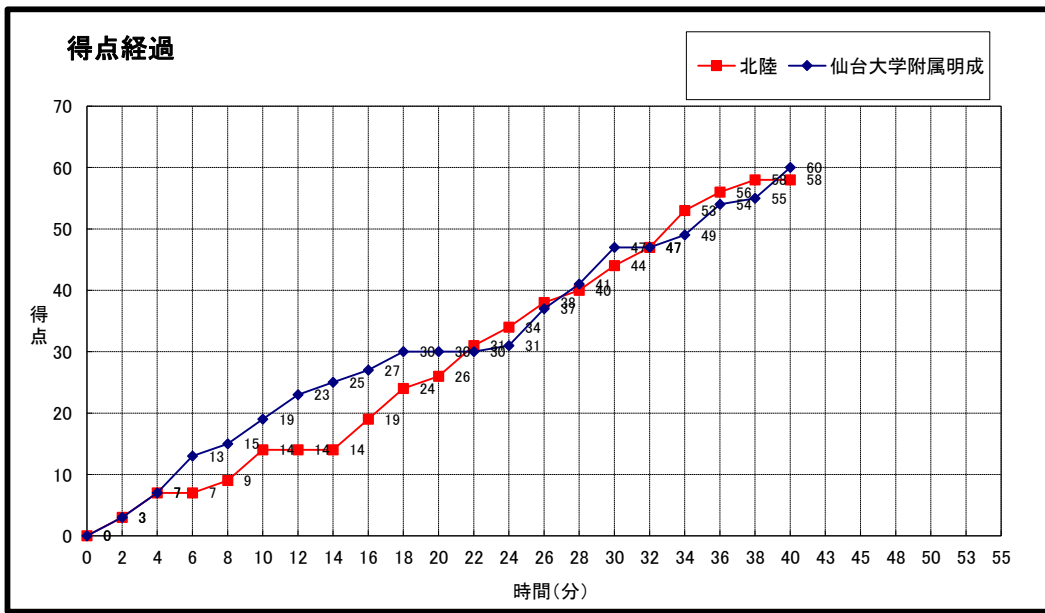
仙台大学附属明成

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	喜多 陸登	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	6:52
5	*	一戸 啓登	5	1	2	1	6	0	0	1	1	1	7	2	0	1	0	22:29
6		菅野 ブルース	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7	*	越田 大翔	24	1	5	8	17	5	8	2	2	6	8	1	2	2	0	40:00
8	*	山崎 一渉	16	2	9	5	13	0	0	2	6	9	15	2	1	1	4	40:00
9		玉手 孝明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	*	山内 ジャヘル 琉人	0	0	4	0	4	0	0	1	1	5	6	1	2	2	3	32:44
11		浅原 紳介	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	2	0	0	1	0	23:22
12		八重樫 ショーン 龍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		内藤 晴樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	*	山崎 紀人	11	0	0	5	12	1	4	3	2	3	5	1	2	0	0	25:50
15		丹尾 久力	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		清水 晃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		山内 シャリフ 和哉	4	0	0	1	3	2	2	1	0	4	4	1	0	0	0	8:43
18		河合 海輝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		佐藤 久夫 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0				
合計			60	4	21	20	58	8	14	13	16	36	52	9	7	7	7	200:00
						19.0%	34.5%	57.1%										

北陸

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	土家 拓大	11	0	4	4	10	3	3	2	2	2	4	1	4	0	0	34:54
5	*	小川 翔矢	13	3	8	2	12	0	0	3	1	7	8	2	2	2	0	37:00
6	*	米本 信也	12	3	12	0	2	3	3	1	0	1	1	0	0	1	0	40:00
7	*	松山 魁武	2	0	0	0	2	2	0	0	2	2	4	0	0	1	0	19:18
8		加藤 大成	7	1	6	2	7	0	0	1	1	2	3	2	0	0	0	26:11
9	*	KONATE MODIBO	13	0	0	5	13	3	6	3	4	15	19	4	0	1	6	37:21
10		望月 大雅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		岡川 久輝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		布村 壮馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		石田 健太郎	0	0	2	0	0	0	0	4	0	1	1	1	0	0	0	5:16
14		下地 秀一郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		金子 聡太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		仙波 孝紘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		森 龍志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		山田 怜生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		久井 茂裕 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	2				
合計			58	7	32	13	46	11	14	14	12	31	43	12	6	5	6	200:00
						21.9%	28.3%	78.6%										

PTS: ポイント
 M: 成功数
 A: 試投数
 %: シュート率
 FG: フィールドゴール
 3P: 3ポイントシュート
 2P: 2ポイントシュート
 FT: フリースロー
 F: ファウル
 OR: オフェンスリバウンド
 DR: ディフェンスリバウンド
 TOT: トータルリバウンド
 TO: ターンオーバー
 AS: アシスト
 ST: スティール
 BS: ブロックショット
 MIN: 出場時間
 S: スターター
 OT: 延長



ゲームレポート

【総評】200分前後
 準々決勝では大会3連覇を目指す福岡第一(福岡)を倒した仙台大学附属明成と2010年以後の決勝進出を目指す北陸との準決勝、試合は序盤から僅差の戦いとなり、前半は仙台大学附属明成が僅かに4点リードで終える。後半も様相は変わらず、1点を争う展開となるが、試合終盤、仙台大学附属明成がファウルから得たフリースローを確実に決めてと60-58で勝利。3年ぶりの決勝進出を果たした。

【第1クォーター】各200~300w
 序盤からともに譲らず、取られたら取り返す展開が続く。仙台大学附属明成は#7越田の速攻や#5一戸のドライブ、北陸は#4土屋のフリースローや#9モディボのリング下のシュートなどで得点を重ねていく。中盤に入っても状況は変わらず、北陸は仙台大学附属明成のゾーンディフェンスの前にも落ち着いて攻撃を仕掛ける。それでもディフェンスから相手のシュートのこぼれ球を拾い、速い攻めで加点了した仙台大学附属明成が19-14と5点のリードで第1クォーターを終えた。

【第2クォーター】
 #14山崎、#7越田から得点を重ねていく仙台大学附属明成。対する北陸は速攻のチャンスを得点にできず苦しい展開となるが、#9モディボにボールを集めて、何とか仙台大学附属明成に食いついていく。ともにシュートを決め切れない時間が続いたが、北陸はリバウンドシュートからファウルをもらうなど粘りを見せると、残り3分半には#4土屋のバスケットカウント、残り3分を切ったからは#9モディボがシュートをねじ込み、北陸がビハインドを3点差にまで詰めた。その後互いに点を入れ合い、前半は30-26で仙台大学附属明成がリードのまま終了した。

【第3クォーター】
 出だしに得点を重ねた北陸が開始約1分半で逆転に成功する。残り6分半、仙台大学附属明成はフリースローで加点了するものの、北陸は#6米本の3ポイントシュートが決まり北陸が先行していく。だが、仙台大学附属明成は#8山崎、#17山内(和)が踏ん張り主導権を渡さない。インサイドで踏ん張る仙台大学附属明成、外角シュートの確率が上がってきた北陸。両者一歩も引かないまま、終盤に仙台大学附属明成は#8山崎、#7越田が連続で3ポイントシュートを沈め47-44と3点リードで終了した。

【第4クォーター】
 開始1分半、北陸は#6米本が3ポイントシュート時に受けたファウルからフリースローを3本決めて同点に追いつく。その後、仙台大学附属明成は#7越田がシュートを沈めたが、北陸は#8加藤、#5小川が3ポイントシュートを沈めて4点のリードを奪う。だが、仙台大学附属明成も#8山崎が長距離の3ポイントシュートを沈め返してにはインドを1点差に詰める。しかし、北陸の#9モディボにファウルからフリースローを許し、追いつくことができない。残り2分の時点で、#9モディボのシュートが決まった北陸が3点リードとなった。それでも残り1分半を切って明成は#17山内(和)がリング下でシュートを入れると1点差に。残り41秒には#7越田がフリースロー2本を沈めて仙台大学附属明成が59-58と逆転に成功した。北陸はその後の攻撃で得点を挙げることができず。逆に仙台大学附属明成は最後の攻撃にボールをキープからファウルを得た#7越田がフリースローを1本沈めて2点差に。北陸が放った最後の3ポイントシュートが外れ、仙台大学附属明成が60-58で接戦をものにした。